

報道機関各位

熊本大学

熊本大学拠点形成研究プロジェクト・沿岸域環境科学教育研究センター  
文科省特別研究 合同講演会の開催について

熊本大学拠点形成研究プロジェクト「閉鎖性海域における豊かな自然環境・社会環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成研究」と熊本大学沿岸域環境科学教育研究センターの文科省特別研究「有明海・八代海の自然環境の再生・創生を目的とする総合的・実践的研究」の合同講演会を開催致します。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日時】平成29年1月9日（月・祝）14:00～17:00

【場所】熊本大学工学部百周年記念館（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）

【対象】どなたでも参加できます

【参加費】無料

【申込方法】お名前・参加人数・ご連絡先を明記の上、下記メールまたはFAXでお申し込み下さい。

■メール：ftakeshita@gpo.kumamoto-u.ac.jp

■FAX：096-342-3320

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

[http://www.kumamoto-u.ac.jp/event/sizen/290109\\_engan-sympo](http://www.kumamoto-u.ac.jp/event/sizen/290109_engan-sympo)

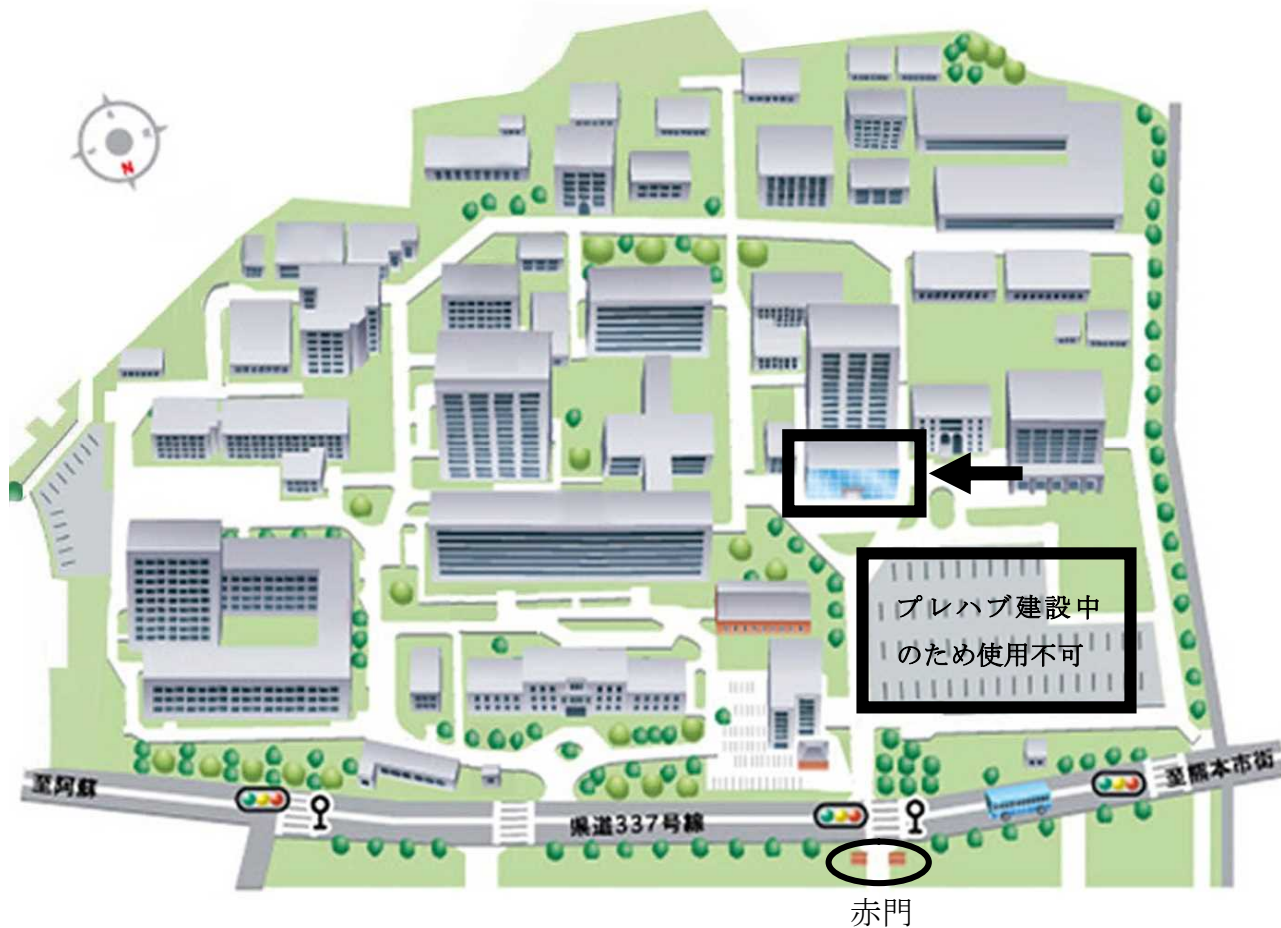
【お問い合わせ先】

熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター

TEL：069-342-3498

# 熊本大学工学部百周年記念館の場所

図中（熊本大学黒髪南地区）の24番の建物です。



# 閉鎖性海域における 豊かな自然環境・社会環境の 創生を考えるシンポジウム

平成29年

**1月9日[月・祝]** 14:00~17:00

熊本大学工学部百周年記念館 (熊本市中心区黒髪2-39-1)

**入場無料**  
当日参加可

## 環八代海における熊本大学の研究・実践活動とまちづくり － 小学校教育とアマモ造成の現場から －

熊本大学では、様々な分野の研究者が一同に会し、『閉鎖性海域における豊かな自然環境・社会環境創生のための先端科学研究・教育の拠点形成研究』を行っています。また、今年度より、文科省特別経費『有明海・八代海の自然環境の再生・創生を目的とする総合的・実践的研究』を開始しました。今回、環境保全、学校教育、漁場整備、地域づくりなど多様な視点から、研究交流や行政・市民との協働の可能性を考えるシンポジウムを開催いたします。皆様の身近な地域の環境改善、社会づくりにおいて、熊本大学との協働の可能性を探しに、ご来場頂ければ幸いです。

お名前・参加人数・ご連絡先を明記の上、  
下記メールまたはFAXでお申込み下さい。

【お申込先】メール: ftakeshita@gpo.kumamoto-u.ac.jp  
FAX: 096-342-3320

【お申込期限】2016年12月22日[木] 17時まで

【お問合せ】熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター  
TEL: 096-342-3498

主催: 熊本大学拠点形成研究グループ  
熊本大学文部科学省特別経費プロジェクトグループ  
共催: 沿岸域環境科学教育研究センター  
熊本大学政策創造研究教育センター

### プログラム

13:30 開場、受付開始

14:00 挨拶 逸見 泰久 (熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター長)

#### 第1部 話題提供

- 1 世界遺産を活かした三角小学校における地域学習の実践  
田中 尚人 (熊本大学政策創造研究教育センター)
- 2 自然・社会環境創生に向けたアマモの新たな可能性を探る!  
中田 晴彦 (熊本大学大学院先端科学研究部(理))
- 3 熊本県によるアマモ造成と御所浦小学校での環境教育の取り組み  
高日 新也 (熊本県天草広域本部農林水産部)
- 4 鹿児島県・獅子島における藻場再生の試み  
濱 史郎 (長島町東町漁業協同組合・青壮年部)
- 5 長島町における新しい教育の取り組み  
明石 照久 (長島町地域おこし協力隊)

#### 第2部 パネルディスカッション

地域づくり、地域の生業における大学の役割

モデレーター: 田中 尚人 (熊本大学政策創造研究教育センター)

パネラー: 話題提供者5名

研究分野間の協働、行政や市民団体との協働について、会場からの質問も  
交え話し合います。